

## 退任のごあいさつ



このたび、本年5月31日をもちまして、会長を退任いたしました。平成4年6月に就任以来、高度化・多様化する国民のニーズに応えるべく、新しい道路機能の開発をめざして事業運営をすすめてまいりました。

お陰をもちまして、賛助会員各社及び関係機関の力強いご支援をいただき、ITSの推進、高度道路情報基盤の整備等に関する各種調査研究を行ってまいりました。また、その成果に基づき、事業化を図るための事業主体の設立を支援するなど広範な活動を展開することができました。

会長在任中の格別のご高配ご懇情に対し厚く御礼申し上げます。

今後とも、道路新産業開発機構並びに奥田新会長に変わリませぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。御礼かたがたご挨拶申し上げます。

平成17年6月

豊田 章一郎

## 就任のごあいさつ



このたび、本年6月1日をもちまして、豊田前会長の後任として会長に就任いたしました。微力ではありますが、皆様のご期待に添えるよう専心努力してまいり所存でございますので、豊田前会長と同様、格段のご指導ご鞭撻をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

経済社会の急速な変化と技術革新が進む中で、質の高い社会基盤の整備が急がれております。道路につきましても、単なる交通機能としてだけでなく、一層多様かつ高度な役割が期待されております。

道路行政においては、量的拡大から新たに「成果重視の道路整備」に舵が切れ、安全円滑な移動を支援するみち、安心と快適を実感できるまち、持続可能な地域の再生の支援などの施策が展開されています。

このような時代の要請に応えるため、当機構がこれまで進めてまいりましたITSの推進、高度道路情報基盤の整備等の調査研究を、より一層推進すべく、役職員一同全力をあげて事業展開に努めてまいりたいと存じます。

今後とも、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月

会長 奥田 碩

## 退任のごあいさつ



このたび、本年5月31日をもちまして、理事長を退任いたしました。昭和59年7月の設立当初より、当機構の目的であります新しい道路機能の開発をめざして事業運営に努めて参りました。

この間、当機構は、道路情報システムの開発、道路と沿道の一体整備、新たな道路機能の開発等、各種の調査研究を実施してまいりました。これらの研究成果を踏まえ、道路行政の進展に寄与することはもとより、11の道路関係法人の設立支援に見られるように、道路関連ニュービジネスの実現をバックアップするなど一定の成果をみる事ができました。これもひとえに国土交通省をはじめ関係諸機関及び賛助会員各位のご指導、ご協力の賜であると衷心より感謝申し上げる次第であります。また、永きにわたり当機構の運営にご尽力いただいた豊田会長に御礼申し上げたいと存じます。

今後とも、道路新産業開発機構並びに新会長及び新理事長に変わリませぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。御礼かたがたご挨拶申し上げます。

平成 17 年 6 月  
尾之内 由紀夫

## 就任のごあいさつ



このたび、本年6月1日をもちまして、尾之内前理事長の後任として理事長に就任いたしました。微力ではありますが、皆様のご期待に添えるよう専心努力してまいる所存でございますので、尾之内前理事長と同様、格別のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今日では、新車の2台に1台はカーナビとVICSを搭載して販売されており、ETCが1千万台を突破するのも時間の問題となってきております。当機構は、ITSの積極的な展開等これまで以上に、新たな道路に関する産業の創出をめざしてまいりたいと考えております。その一環として、最近では、二輪車ETCの試行運用や、DSRCを活用した次世代道路サービスの官民共同研究において、事務局として、その活動支援に取り組んでおります。このほか、道路環境の向上に関連するビジネスの調査研究等多様な事業を推進してまいります。

今後とも、新しい道路の可能性を切りひらくべく、役職員一同精一杯努力してまいる所存ですので、相変わリませぬご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

平成 17 年 6 月  
理事長 鈴木 道雄